

揖保川の大規模氾濫について、国・県・市町の防災担当者と意見交換を実施 ～第10回『揖保川減災対策協議会』幹事会を開催～

— 姫路河川国道事務所 —

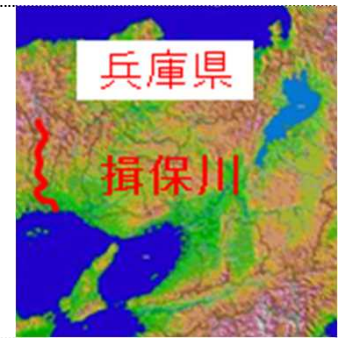
本協議会は、揖保川において大規模氾濫が発生することを前提として、堤防決壊等に伴う大規模浸水被害に備え、沿川市町と河川管理者である国・兵庫県等が連携・協力して、減災のための目標を共有し、ハード対策とソフト対策を一体的、計画的に推進することにより、**社会全体で常に洪水に備える「水防災意識社会」を継承・再構築すること**を目的としています。

第10回幹事会では、来年度の減災対策協議会に向けて、各機関の取組に関して意見交換や情報提供を行いました。

概要

対象河川：揖保川水系揖保川

- 日時：平成31年1月23日（水）13:30～15:10
- 場所：姫路河川国道事務所
- 主催：姫路河川国道事務所 調査課（揖保川減災対策協議会事務局）
- 参加機関：姫路市、宍粟市、たつの市、太子町、兵庫県 河川整備課、
兵庫県 災害対策課、中播磨県民センター 総務防災課、
西播磨県民局 総務防災課、神戸地方気象台、姫路河川国道事務所



幹事会概要

<意見交換>

- ・平成30年度の各機関の取組状況について
- ・平成31年度の各機関の取組予定について
- ・平成30年7月豪雨における水防活動について

<情報提供>

- ・揖保川の卓上模型、浸水疑似体験ARについて
- ・「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」
- ・「中小河川における簡易的な水害リスク情報」



河川管理者の挨拶



各機関との意見交換



市町からの意見等



浸水疑似体験ARの紹介



卓上模型の紹介

幹事の方々に、実際の川の氾濫の様子を見て貰うために模型に水を流し、実演しました。



揖保川下流卓上模型

各機関の平成30年7月豪雨の振り返り

- ・避難情報を出したが、住民の避難行動に繋がらなかった。
- ・出水期前の消防団との水防活動講習により、連携した対応ができた。
- ・7月豪雨の対応が遅れがちになったため、その後の台風は、早めに動いた。

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局
姫路河川国道事務所 調査課
〒670-0947
姫路市北条1-250
TEL 079-282-8211

